

AED

を知っていますか？



AEDって何だろう Automated External Defibrillator

AEDは、体外に貼った電極のついたパッドから自動的に心臓の状態を判断し、心室細動という不整脈を起こしていれば強い電流を一瞬流して心臓にショックを与え、心臓の状態を正常に戻すための医療機器です。



119番通報をしてから救急車到着までの平均時間は10分

電気ショックが1分遅れるごとに救命率は約10%ずつ低下します。救急隊や医師を待っていては命を救うことはできません。突然の心停止を救うことができるのは、その場に居合わせた「あなた」です。



一日に約250人、6分に1人が心臓突然死

心臓突然死の原因の多くは「心室細動」と呼ばれる重篤な不整脈です。数秒で意識を失い、数分で脳をはじめとした全身の細胞が死んでしまいます。心室細動からの救命には迅速な心肺蘇生と電気ショックが必要です。



胸骨圧迫&AEDの電気ショックで突然の心停止の約半数の人を救えます

119番通報をして救急隊の到着を待つてのでは約7%の人しか救命できません。そばにいあわせた人がすぐに胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDを使用することで救命率が54.2%まで上がります。
(出典:総務省消防庁令和6年版救急・救助の現況)

品川区の取り組み

区民の命を守るため、AEDを区役所・地域センター・保育園・幼稚園・区立学校・公園等に設置しています。

さらに、株式会社ローソン、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと協定を締結し、区内のコンビニエンスストア（一部店舗）にAEDを設置しており、区施設が閉まっている時間帯でもAEDの利用ができます。

詳しい設置場所やAEDの使い方は裏面をご確認ください。

お問い合わせ先

品川区健康推進部健康課
TEL:03-5742-6744 FAX:03-5742-6883



しあわせ
多彩区
Shinagawa City

AEDが 心電図を解析し、 電気ショックの必要性を 判断します!!

AEDは、心停止でない人に電気ショックをすることはありません

倒れて意識がない人を見ついたら!?



※上記の内容は東京都多摩府中保健所作成の書及啓発資料より引用

AED設置場所に関する情報はこちら

品川区内コンビニエンス
ストアへの設置について



しながわマップ
(区設置のAED設置場所)



日本救急医療財団
全国AEDマップ

